

* 保育実践の多様性を知る *

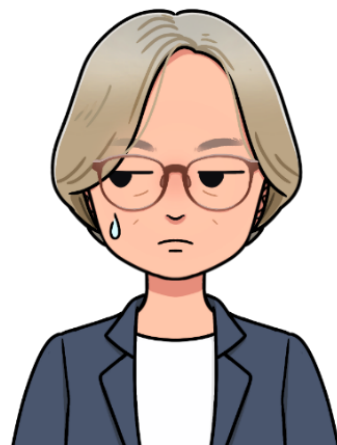
福祉サービス第三者評価基準を活用した自己評価研修

もし、保育に関する
評価者の知識と理解が**不足**していたら

『**ヤバ**い』です！Σ(´▽`；)

一方で、**保育マニア**になれというものも

かなりの**ムチャぶり** WW



mc かとう まさき
加藤 正樹

福祉サービス第三者評価者／株式会社ふくし・ファーム代表取締役

1000 件超の評価経験を通じてわかった

「保育の幅の広さ」「評価者のヒアリング方法」「保育園側からの説明方法」
について、叱られるのを覚悟で思いのままに語っちゃいます。

1 主催 ふくしのよろずや神内商店合同会社

2 企画趣旨

保育所において、自己評価の実施、そして福祉サービス第三者評価の受審が求められています。

ただし、保育も評価もその実施方法は多様であり、何をどうすることが正解か迷うところです。

そこで今回は、経験のある評価調査者と事業者を対象にした応用研修として、「評価」を実施する中で見られる課題とその解消法についてフランクに学びます。

【第1部】フリートーク「子ども会議って何?」「シュタイナー教育、さくらさくらんぼ保育をどう受け止めるか?」

「散歩には出かけていますか?」「子育て支援、何してる?」など

【第2部】質問コーナー※ライブ受付

3 日時 2025 年 7 月 12 日 (土) 13 時～15 時

4 会場 WEB 会議システム Zoom 活用によるオンライン研修

5 対象 保育所及び認定こども園施設長・主任保育士・保育教諭、福祉サービス第三者評価調査者、その他準ずる方

6 定員 100 名 (定員になり次第締め切ります)

7 受講料 3,000 円 (税込)

8 申込方法

(1) 申込方法: HP の専用フォーム(右記QRコードリンク先)より申込みください。

(<https://jinnaisyouten.com/training/>)

(2) 申込期限: 2025 年 7 月 4 日 (金) ※受講料は 7 月 9 日 (水) までに【申込者氏名で】お振込みください。

【振込先】北海道銀行 (0116) 八軒支店 (183) 普通 口座番号 1093677

